

2023年11月08日(水) 10:53~11:20 [27分]

財務金融委員会 質問要旨(案)

『大臣所信について』

立憲民主党 福田 昭夫

はじめに

1.日本経済の現状と財政政策等の基本的な考え方について・・・・・・・・・・・・・・・・資料

(1)失われた30年をつくった主要因をどうとらえているのか。【内閣府】

(2)現在の輸入物価上昇の主要因は何ですか。アベノミクスの過度な円安政策を更に続けているからではないですか。【財務大臣】

(3)アベノミクスの三本の矢 ①大胆な金融政策 ②機動的な財政政策 ③民間投資を喚起する成長戦略のうち、金融政策と財政政策が元々アベコベだったのではないですか。【財務大臣】

(4)新しい資本主義の定義は決まりましたか。又、低物価・低賃金・低成長に象徴されるコストカット型経済をつくったのは誰ですか。新自由主義そのものではないですか。【内閣府・内閣官房】

(5)賃上げは何故できなかったのですか。又、攻めの投資は何故できなかったのですか。【内閣府・内閣官房】

2.経済社会の構造変化に対応した税体系全般の見直しについて

(1)税体系全般の見直しの基本的な考え方について

①政府税調の租税原則「公平・中立・簡素」で多くの人から納得感を得られるような税制ができるのか。新自由主義の株主第一主義を改めるべきではないですか。【財務大臣】

②あまりにも不公平な税制なので、応能負担の原則に基づいて、国の基幹三税、消費税・法人税・所得税（金融所得課税を含む）の抜本的な見直しが必要ではないのか。

【財務大臣】

(2)消費税の抜本的な見直しについて

①消費税の最大の欠点は何か。【財務大臣】

②本年6月9日の財務金融委員会における政府参考人の答弁の問題点について【政府参考人
(財務省主税局長)】

イ 消費税についての説明

ロ 消費税の輸出還付の説明

ハ 消費税が経済に与える影響

③基幹三税の抜本的な見直しをして、軽減税率とインボイス制度を廃止すべきではないのか。

【財務大臣】

(3)法人税の抜本の見直しについて【財務大臣】

(4)所得税の抜本の見直しについて【財務大臣】

(5)金融所得課税の抜本の見直しについて【財務大臣】

おわりに